

報道発表資料

相談解決のためのテストからNo. 167

令和4年7月21日
独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

乳児の首にひもが絡まった昼寝用マット

1. 依頼内容

「子ども用マットについているひもが寝かせていた乳児の首に絡まった。商品に問題がないか調べてほしい。」という依頼を受けました。

2. 調査

当該品は、乳幼児の昼寝用マットとして販売されている商品で、使用しないときは図のように丸めて下側の2箇所には2本ずつ付いているひもにより収納できるものでした。

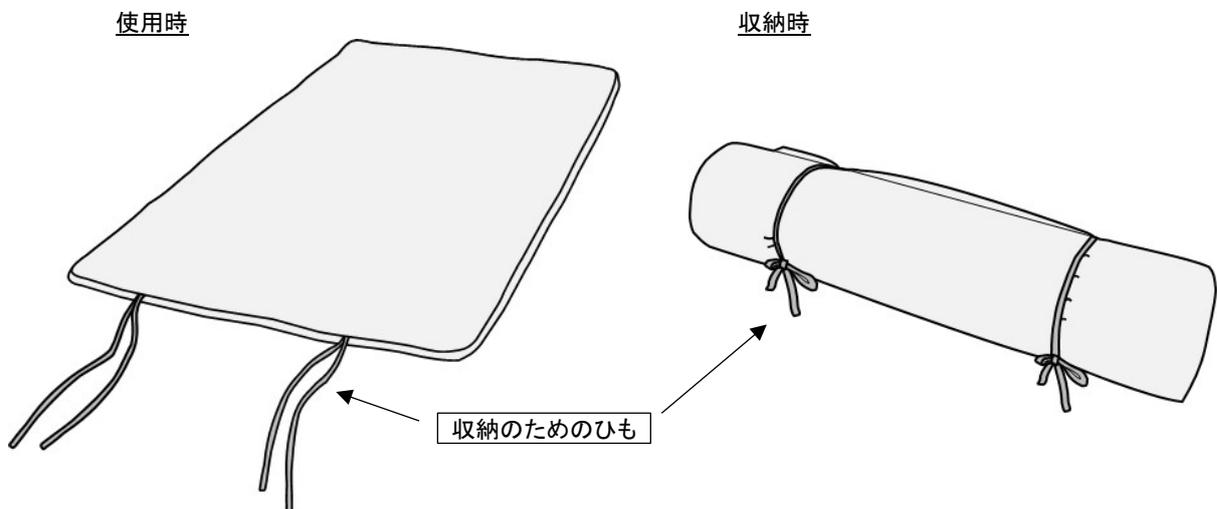


図. 当該品の概観

相談者は、生後5カ月の乳児を日中に寝かせる際に当該品を使用していました。ひもは危険だと感じていたため普段はマットの下に入れるようにしていましたが、ひもが首に巻き付いていた当日はひもをマットの下に入れていたかは不明とのことでした。また、寝かせる際にはひもが付いている位置とは逆側に頭を向けていましたが、気付いたときにはひもが付いている位置の方に頭が向いていたとのことでした。

当該品の同型品のほか、乳幼児の昼寝用マットとして販売されている商品の中で、収納のためのひもが付いている商品3銘柄のひもの長さを調査したところ、43～50cmでした。これらは4カ月児相当のダミー人形の首回り（23cm）よりも長く、いずれの銘柄のひもも乳幼児の首に巻き付く可能性があると考えられました（写真参照）。



写真. ダミー人形の首にひもが巻き付いている様子

なお、当該品の同型品や参考品の表示内容を確認したところ、いずれの銘柄もひもに関する注意表示は見られませんでした。

3. 消費者へのアドバイス

ひもが付いたマットを使用する際には、ひもの長さによっては乳幼児の首に巻き付くおそれがありますので、首に巻き付かない長さにひもを束ねるなどの対策を忘れずにしましょう。

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165